

8. プライマーの種類と使用方法

3M™ プライマー N210NT（鏡面向き耐水性高い、褐色透明）

1. ブラシ・ウェス等を使用し、施工面の汚れや油分離型剤の付着物を除去してください。

●一方向に拭くようにすると効果的です。

2. 油分などの除去にはイソプロピルアルコール、MEKなどの溶剤が効果的です。

3. 洗浄後は十分に乾燥させてください。

4. 清潔なハケやローラーなどで均一に塗布してください。

●プライマーのはみ出しを防ぐために、予めプライマー塗布面（3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープ施工部の外周部より数mm広めに塗布されることをおすすめします）にマスキングテープを貼られると、きれいに仕上がります。プライマーがはみ出した場合は、経時で着色場合があります。

5. プライマー塗布面の材質、表面状態により必要な塗布量は異なります。プライマーのはみ出しを防ぐために、マスキングテープを使うときれいに仕上がります。30～50ml／㎡が標準使用量で、1缶（1L）で約20㎡の使用量が目安となります。プライマー塗布後、乾燥が必要です。また3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープ貼りつけまでの推奨乾燥時間※¹は標準状態※²で10分～3時間です。

※1 製品パッケージに記載のプライマー乾燥時間と異なりますので、ご注意ください。

※2 標準状態：23℃、65％RH（乾燥時間は温度、湿度、塗布量、被着体の表面性などによって異なります）。

6. ホコリや汚れ、水滴等が付着しないように注意してください。

7. 塗布後24時間以上プライマー乾燥を行った場合は、プライマーを塗り直してください。

8. 経時でプライマーは着色する場合がありますので、3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープタイプF（クリア）の施工にはおすすめしません。

9. 使用後は、水分が入らないように直ちに缶の蓋をしてください。缶の底には乾燥剤が入れてあります。

--	--

3M™ 工業用接着剤 EC-1368NT（凹凸面向き耐水性高い、黄色）

1. ブラシ・ウェス等を使用し、施工面の汚れや油分離型剤の付着物を除去してください。

●一方向に拭くようにすると効果的です。

2. 洗浄後は施工表面を十分に乾燥させてください。

●油分などの除去にはイソプロピルアルコール、メチルエチルケトンやシンナーなどの有機溶剤が効果的です。

3. プライマーを十分に攪拌し、清潔なハケやローラーで、薄く、均一に塗布してください。

●原液をハケ等で塗布することも可能ですが、メチルエチルケトンやラッカーシンナーで原液を2～3倍に希釈する事で、薄く均一に塗布しやすくなり、乾燥時の発泡を抑えられるようになります。施工面の表面状態によって凹凸面、染みこみやすい面では希釈したプライマーで2～3度重ね塗りを行ってください（重ね塗りの場合は、塗布したプライマーの溶剤を揮発させてから重ね塗りを行ってください）。ハケや周囲に付着したプライマーは乾燥する前にメチルエチルケトンやラッカーシンナーなどの有機溶剤で除去してください。

4. プライマー塗布量は、面の材質、表面状態により必要な塗布量は異なりますが、凹凸面の場合、3～5㎡/L、平滑面の場合、8～15㎡/L程度です。

●プライマーのはみ出しを防ぐために、予めプライマー塗布面（3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープ施工部の外周部より数mm広めに塗布される事をお勧めします）にマスキングテープを貼られると、きれいに仕上がります。

5. プライマー塗布後は溶剤成分の乾燥が必要です。乾燥時間※³は施工時の温度、湿度、塗布量、被着体の表面性などによって異なりますが、通常15分～1時間程度乾燥後、3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープを貼り付けます。乾燥中はプライマー塗布面にホコリや汚れ、水分などが付着しないように注意してください。※⁴

※3 製品パッケージ記載のプライマー乾燥時間と異なりますので、ご注意ください。

※4 塗布前にマスキングテープを貼り付けた場合はプライマーが乾燥する前にはがした方が接着剤の糸引きが無くはがせます。

6. 十分に位置合わせしてから、ゴムローラー、ゴムハンマー等を使用して貼り付けます。

7. 色が黄色のため、3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープタイプF（クリア）の施工にはおすすめしません。

--	--

●上記製品をご使用の際は、パッケージに書かれた注意事項をよくお読みください。

当社製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載する事項、技術資料並びに推奨は、すべて当社が信頼する情報及び試験に基づいていますが、その正確性もしくは完全性についての絶対的な保証をするものではありません。使用者は使用に先立って、自己の使用目的及び用途に当社製品が適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任をすべて負うものとします。当社及び当社製品の製造者の義務は、当社製品が別途定める条件に基づき、不良であることが証明された製品の交換、もしくは当該製品のご購入代金の返金だけであり、いかなる場合であってもそれ以外の責任は負いません。上記内容と異なる保証並びに本書に記載されていない事項及び推奨は、当社及び当社製品の製造者の権限を有する役員が署名した文書によらない限り、当社は何らの責任も負いません。

3M、セーフティ・ウォーク は、3M 社の商標です。

--	--

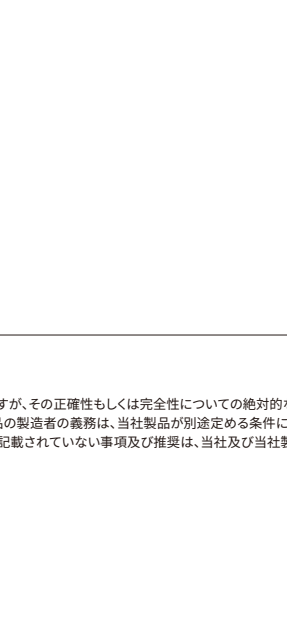
3M スリーエム ジャパン株式会社 https://www.mmm.co.jp/ccd/	Please Recycle. Printed in Japan. © 3M 2025. All Rights Reserved. MAT-130-G (0725)
--	--



容 量	1ℓ（缶）
入れ目（ケース）	6缶



容 量	1ℓ（缶）
入れ目（ケース）	6缶



カスタマーコンタクトセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

0570-012-388

9:00～12:00、13:00～17:00／月～金
（土日祝年末年始は除く）

3M Science.
Applied to Life.™

3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープ 施工マニュアル

3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープは、裏紙をはがして貼るだけの簡単な施工で転倒事故の予防に効果があります。施工にあたり事前に下記ポイントをチェックし、施工の可否および最適な製品タイプをご確認ください。

1. 施工時の諸注意

施工温度

施工時温度は10℃以上のできるだけ暖かい温度で施工してください。10℃未満では3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープ粘着剤の接着力が極端に低下しますので、接着できないか、後日はがれる確率が高くなります。

冬季などの低温施工時では、10℃以上でも施工面の状態によっては、貼り付きづらい場合があります。このような場合には、ドライヤー等のヒーターで3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープだけでなく床側の温度も上げてください。施工温度が上げられない場合は、施工日を延期ください。

施工時の天候

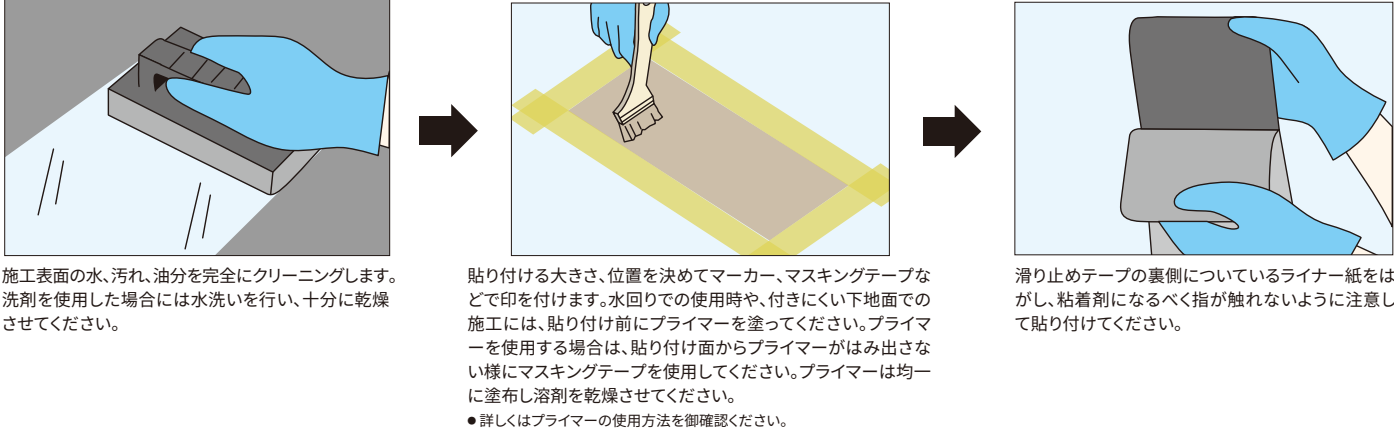
屋外の施工では、雨天時は施工面の濡れによって接着に悪影響を及ぼします。

雨天時は雨水等が飛散して施工面を濡らしたり、内部に染みこむことで接着力の低下を招く場合があります。

このような気象条件で十分な雨水の浸入対策が不可能な場合は施工日を延期ください。

施工面の清掃・洗浄

施工面は汚れを確実に除去し、乾燥させてください。油、グリス、ホコリ、離型剤の除去に心がけてください。特に洗剤を使用した場合には水洗いを行い、例えば3M™ クリーナー 30（天然油脂成分）等を使用した後は必ずアルコールで残渣の除去をお願いします。洗剤成分（界面活性剤・天然油脂等）が表面に残存していると3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープの接着力が低下しはがれる可能性があります。金属に付着したサビ等はサンドペーパー等で落としてください。



2. 貼り付け施工の注意

3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープの浮き、はがれを防ぐために、粘着剤を施工面に完全に密着させてください。



3. 施工後の注意 養生時間

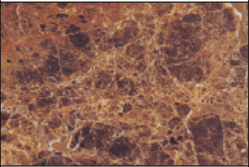
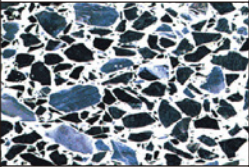
施工後、3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープの接着力は時間とともに上昇します（恒久的な接着力まで上昇するのに20℃で2～3日程かかります）。可能なら施工後3日間は養生を行ってください。また、施工後すぐには水がかからないようご注意ください。

4. 施工可能な床材と施工方法について（代表的な床材の主に水のかかる現場）

一般的に鉄、ステンレス、アルミなどの鋼板面などは裏紙をはがして貼るだけの簡単施工ですが、床材やその表面状態によっては下記プライマーを併用いただきます。施工場所の条件によってプライマーの種類をお選びください。この選定を誤ると3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープがはがれることがありますので重要です。また、3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープは必ずプライマーの乾燥後に貼り付けてください。ご不明な点はカスタマーコンタクトセンターまでお問合せください。

●プライマーの使用方法は本施工マニュアルの裏面にあります。

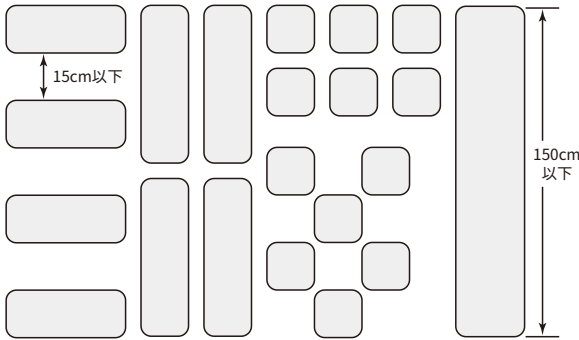
プライマーとして使用する接着剤
▶ 3M™ 工業用接着剤 EC-1368NT
▶ 3M™ プライマー N210NT

床材名	御影石		大理石	テラゾー	モルタル	セラミックタイル
表面の状態	鏡面	バーナー仕上げ	鏡面	鏡面	平滑	鏡面
表面の写真						
	N210NT	タイプA+EC-1368NT	N210NT	N210NT	EC-1368NT	N210NT
	N210NT	タイプA+EC-1368NT	N210NT	N210NT	EC-1368NT	N210NT
備考		●タイプA以外不可。			●モルタル施工直後は水分が残っているので施工不可。	

5. 接着面の準備

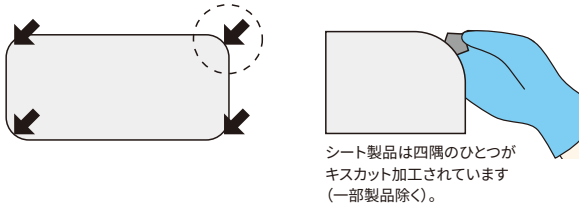
レイアウト

- レイアウトは、現場の状況によってデザインしてください。
- 必要箇所全面貼りするのではなく、右図の様にシートに分割して割り付けます。材料費の節約ができ、また補修時も必要な部分の貼り替え作業だけで済みます。
- 補修時の作業性を考え、シートの一边の最大長さは150cm以下、またシート間の作業間隔は15cm以下がおすすめです。
- 長さが1mを超えるような長い形状を貼り付ける場合は、シワの原因になりますので製品を強く引っ張らずに貼り付けを行ってください。



カット方法

- 必要なサイズにカットする場合は、ライナー紙側からカッターをあてるときれいにカットすることができます。
- 角を丸くカットしておくと、引っかけてめくれることが起きにくくなります。



はがしかた

- 補修時や、間違って貼り付けてしまった場合、すべり止めテープの一端をへら状のもので少しめくり、そこを持って床面に対して90°～180°方向にゆっくり引っ張ってはがすようにしてください。
- 一度はがしたすべり止めテープは、再度使用することはできません。
- 被着面の材質（木材や密着度の低い塗料など）によっては、表面を損なう場合があります。
- 剥離紙をはがしたあとに、剥離紙を再度粘着剤面に戻すことはできません。剥離紙をはがしたら速やかに使用してください（タイプA、タイプSB、タイプC、タイプHD）。

6. 製品の概要と主な用途

種類	色	表面砥粒	基材	主な用途
タイプ A (凹凸面、シマ鋼板用)	黒・黄・緑	鉋物粒子	アルミホイル	シマ鋼板などの凹凸面用。 シマ鋼板製の床・階段などに。 特殊車輛のステップ・タンクローリーなどの点検口まわりにも。
タイプ B (平面用・エキストラ)	黒・赤・緑・グレー	鉋物粒子	プラスチック	一般面用。 スロープ、階段、車輛・飛行機・建設機械などのステップに。
タイプ SB (平面用・スタンダード)	黒・黄	鉋物粒子	プラスチック	●通行量の多い所や、使用条件の厳しいところには、 タイプBをおすすめします。
タイプ C (平面・室内・軽歩行用)	グレー・黒	樹脂エンボス加工	プラスチック	主に室内用。 遊戯施設、アスレチックマシンなどに。 素足での歩行面、緩衝用途としてもお使いいただけます。
タイプ D (平面・室内・素足歩行用)	白	樹脂エンボス加工	プラスチック	主に室内用。 バスタブ(常時、水に浸る場所での使用はおひかえください)、 シャワー室等、素足での歩行面に。
タイプ F (平面・屋内外)	クリア	鉋物粒子	プラスチック	オフィスビル・商業施設などの玄関、廊下にも。
タイプ HD (平面・重歩行用)	黒	鉋物粒子	プラスチック	土砂が多い場所。 建設現場事務所・詰所の階段に。 建機・農機などのステップに。

7. 耐久性（貼り替え時期）の目安

種類	目安 ^{※1} ・ ^{※2}	参考使用条件	
タイプ A	約1～2年	通路・階段・ステップ	一般歩行量 (1,000～3,000人／日) を想定
タイプ B	約2～3年	通路・階段・ステップ	一般歩行量 (1,000～3,000人／日) を想定
タイプ SB	約1～2年	通路・階段・ステップ	一般歩行量 (1,000～3,000人／日) を想定
タイプ C ^{※3}	約1年程度(屋内)	ステップ	軽歩行量 (200～300人／日) を想定
タイプ D ^{※3}	約1年程度(屋内)	シャワールーム	数回／日を想定
タイプ F	約1～2年	通路・階段・ステップ	一般歩行量 (1,000～3,000人／日) を想定
タイプ HD	約3年	通路・階段・ステップ	一般歩行量 (1,000～3,000人／日) を想定

※1 上記は一般的な使用条件における耐久性の目安です。施工面の状態、通行量その他の条件により大きな差が出ることがあります。

※2 施工面の経過期間にかかわらず、表面砥粒がすり減ってきたり、端部にめくれが発生したら、貼り替えてください。

※3 タイプC、Dは主に室内用であり、日光に曝される場所で使用した場合は、貼り替えの期間が短くなります。

	クリンカータイル(ガラス質タイル)、リノリウム、塩ビシート、ゴム、銅・鉛では、3M™ セーフティ・ウォーク™ 滑り止めテープははがれる可能性が高いです。
---	--

施工がおすすめ出来ないエリアと床材

《エリア》 使用中の厨房 ：水や油が床にしみ込んでいるためはがれる可能性が高い。
プール底、床の凹んだ箇所 ：長時間水に浸かるとはがれやすくなる。
《床材》 軟質塩ビ・ウレタン防水床材の一部 ：含有している可塑剤が粘着剤を傷めてはがれる。
ゴム ：含有している添加物により粘着剤の軟化等が生じ、はがれる。
外部の木材(生木) ：木材の腐食とともに滑り止めテープがはがれてくるため、目止め塗装を行えば施工できる場合もあります。
リノリウム床材 ：含有している油分により粘着剤に影響を与えはがれる。
銅・鉛 ：素材が粘着剤に悪影響を及ぼしはがれる。
プラスチック素材 ：被着体の表面エネルギーが低いポリエチレンやポリプロピレンは元来粘着剤は付きにくいです。
表面に小さな粒子が付着しているタイルの場合 ：表面を平滑にするためのEC-1368NTを下地処理として塗布すればより接着性が向上します。
メッキ表面 ：めっき表面が粗面でざらついている場合にはEC-1368NTまたはN210NTを塗布してください。
めっき層の密着悪いと、はがれる場合があります。御注意ください。

床材の種類以外の施工条件により、滑り止めテープがはがれることも考えられます。
また、上記施工方法に準じて施工をされた場合でも、滑り止めテープがはがれない事を保証するものではありません。
●弊社指定以外のプライマー使用時のはがれの対応はいたしかねます。

備考

表面の凹凸具合や、メーカーによる材質の違い等により密着結果が異なる場合がありますので、まずN210NTやEC-1368NTの施工方法で“試し貼り”をおすすめします。試し貼り後、ご不明な点があればカスタマーコンタクトセンターまでお問い合わせください。

プライマーの特長

種類	耐水性	凹凸平準化能力	色
N210NT	◎	△	褐色透明
EC-1368NT	◎	○	黄色